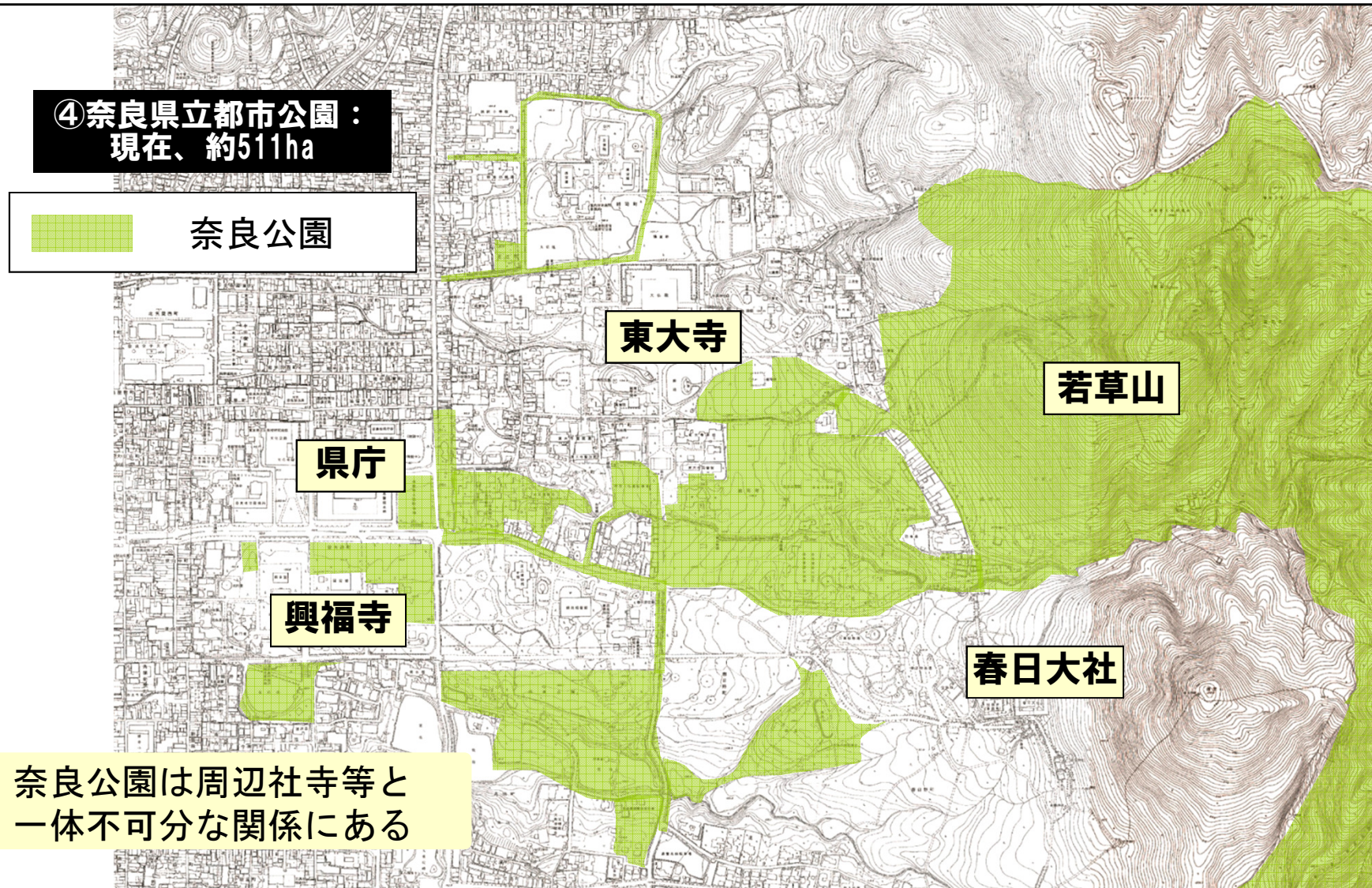


# I. 奈良公園の変遷

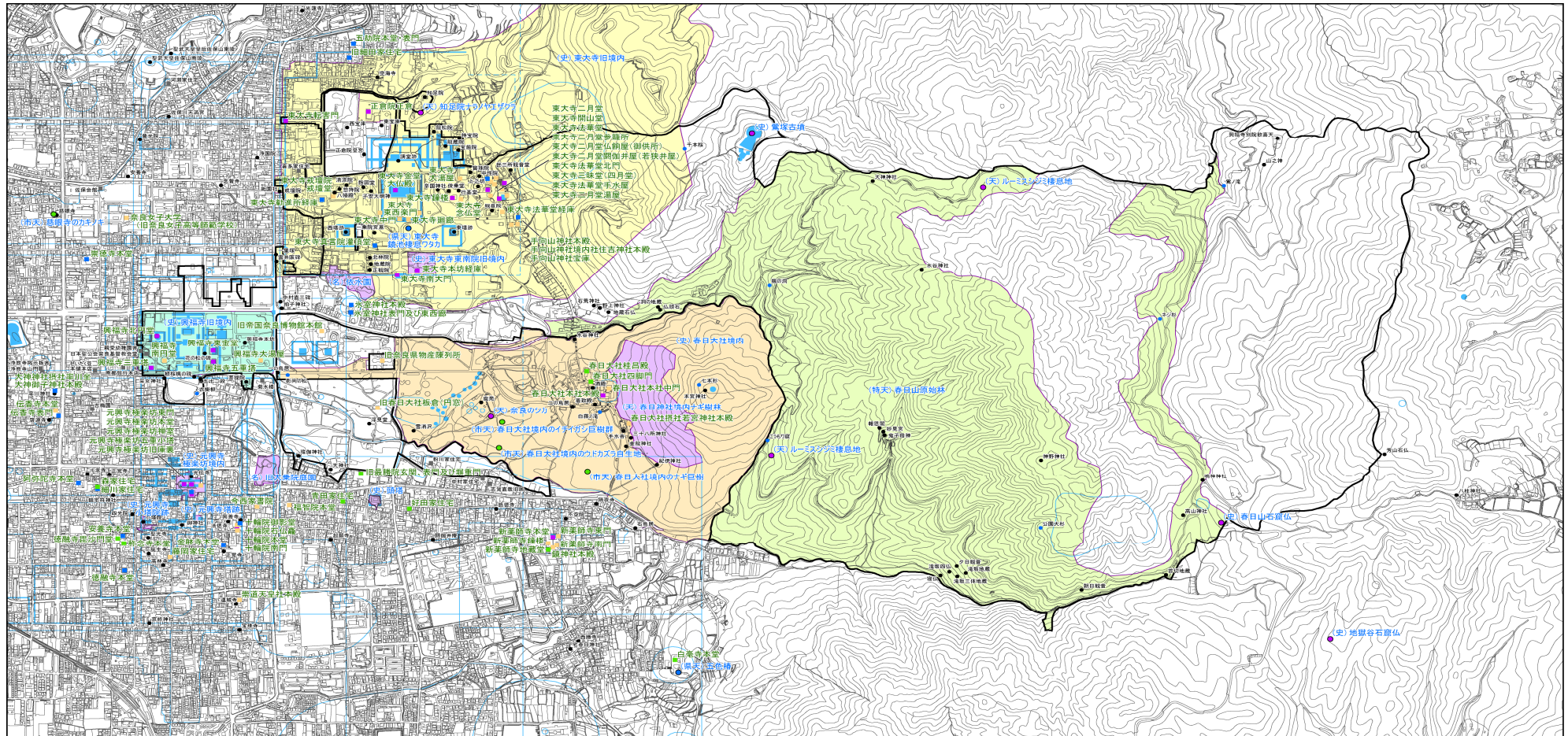
## 4. 奈良県立都市公園：現在 約511ha

- ・ 都市公園法施行(昭和31年)に伴い、奈良県立都市公園を適用、昭和35年に都市公園告示
- ・ この精神を引き継ぎ、県は、世界遺産と一体となった公園の環境を守るとともに、十分に利活用することを目的に「奈良公園基本戦略」を策定し、世界に誇れる公園となるよう取組を実施



# 1. 奈良公園の変遷

## 5. 名勝奈良公園指定範囲



名勝奈良公園※1

埋蔵文化財包蔵地※2

- 遺跡の範囲。古墳については、その可能性のあるものの、断定できないもの
- 古墳および伽藍配置。発掘調査等及び文献史料等に基づき想定される範囲
- 平城京条坊。発掘調査等で確認された遺構に、文献史料などを加味して想定した復元
- 条里制地割の復元線
- 寺域。条坊や条里の地割と遺構の一致などからの想定
- - - 発掘調査等及び文献史料等で確認はされていないが存在が想定される条里制地割または寺域

史跡・名勝・天然記念物

- 国指定史跡 春日大社境内
- 国指定史跡 東大寺旧境内
- 国指定史跡 興福寺旧境内
- 国指定特別天然記念物 春日山原始林

- その他国指定史跡・名勝・天然記念物
- 県指定史跡・名勝・天然記念物
- 市指定史跡・名勝・天然記念物

有形文化財（建造物）

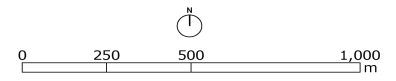
- 国指定（国宝）
- 国指定（重文）
- 県指定
- 市指定

登録有形文化財（建造物）

- その他歴史的・文化的資源（文化財を除く）
- その他自然的資源（文化財を除く）

出典：奈良県資料および奈良市資料『奈良公園史』附図「奈良公園図」

※1 出典：奈良県教育委員会編『奈良県史跡名勝天然記念物集録1』を基に作図  
 ※2 出典：奈良県教育委員会『奈良県遺跡地図』



# II. 奈良公園基本戦略（平成24年2月策定）

## 1. 基本方針

### 目的

一人でも多くの方に奈良公園へ訪れてもらうため、奈良公園の抱える課題を解決し、奈良公園を名実ともに「世界に誇れる公園」にしていくことを目指すものとして、基本的な考え方や今後の方向性、重点的な取組を整理する。

### 基本方針

県がトータルマネジメントを行い、奈良公園の価値を積極的に維持し、さらなる魅力の向上や魅力の創出に努める。

基本方針の実現に向けた

3つの柱

維持

① 価値を守る

利活用

② 魅力を活かす

取組体制

③ 県が主体的に取り組む

### ○ 対象エリア

奈良公園周辺一帯（右図参照）

JR奈良駅から東側で、南は高畑町と奈良町を含み、北側は東大寺転轄門（正倉院西側）付近まで

### ○ 施策実施の基本スタンス

・本基本戦略で掲げる具体的な施策・事業は、各ゾーンの資源への影響について十分に検証を行い、できる限り影響を小さくして実施するものとする

